

道南太平洋海域スケトウダラニュース

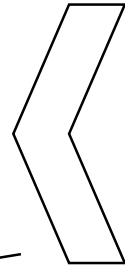
平成19年度 第5号

2008年1月31日

北海道立栽培水産試験場
調査研究部

Tel: 0143-22-2327

Fax: 0143-22-7605



道南太平洋スケトウダラ計量魚探調査結果

調査船北洋丸（稚内水試）により実施したスケトウダラ計量魚探調査の結果をお知らせします。

- ・ 調査期間：平成20年1月18日～1月24日
- ・ 調査海域：渡島～日高支庁管内の水深50～500m太平洋海域

- ・ スケトウダラの分布水深は70～400m
- ・ 水深100m以浅の魚群反応はうすく、沖合の中層に比較的反応の強い魚群が分布
- ・ 湾内にまとまった魚群はみられない。

- 1．スケトウダラと考えられる反応は、水深70～400mの広い範囲に分布していました。比較的反応の強い魚群は胆振から日高支庁の水深200～300m水域（特に門別沖）に分布していました（図1）。
- 2．噴火湾内には、まとまった魚群反応は見られませんでした（図1）。
- 3．水深100m以浅の魚群は薄く、沖合の海底からはなれた中層に比較的反応の強い魚群が分布していました（図2）。
- 4．今年度のスケトウダラを対象とした魚探調査は今回で終了です。

ホームページアドレス

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/saibai/suketoudara.htm>

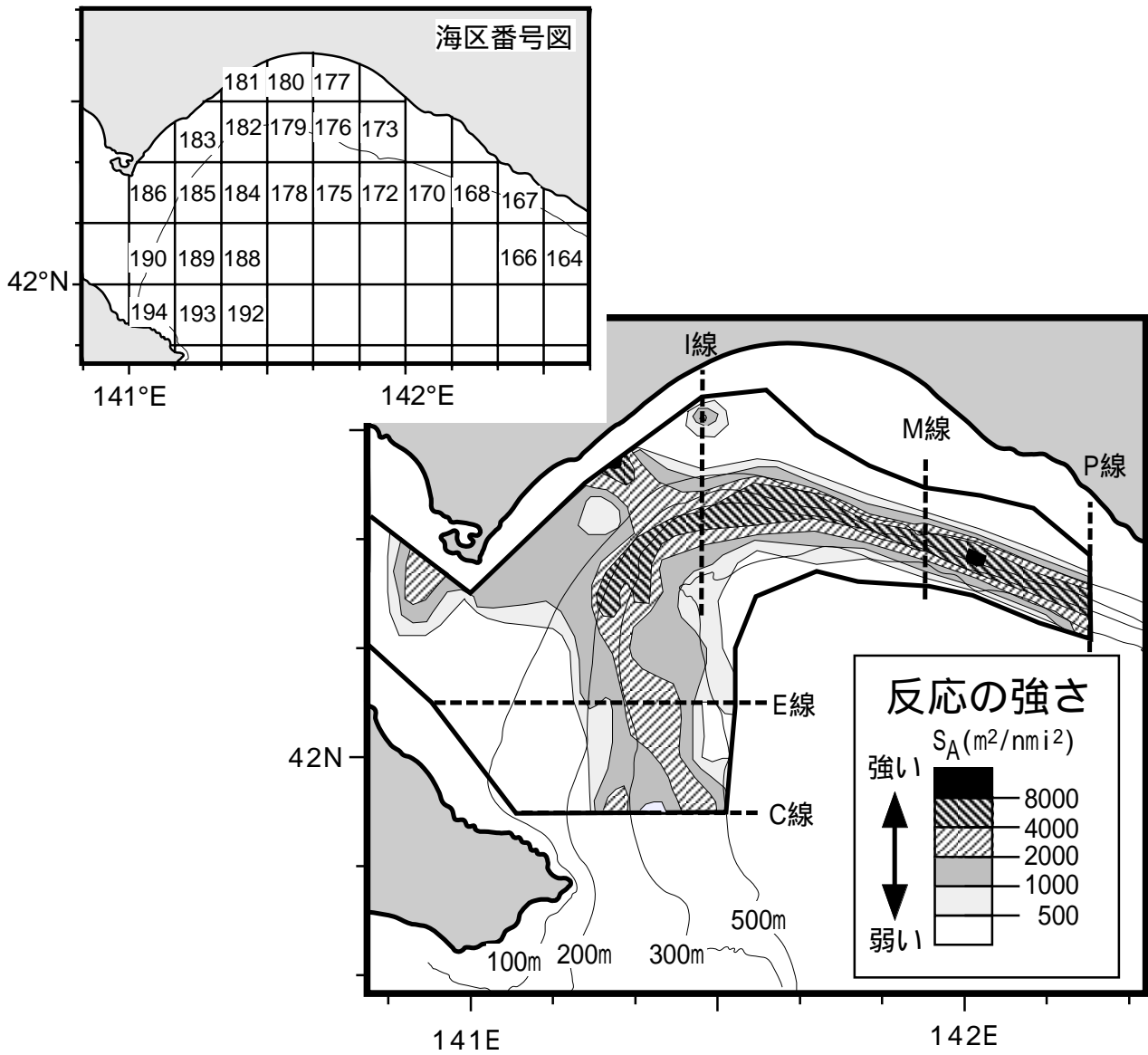


図1．調査海域における魚群の分布
太い黒線の中が調査範囲

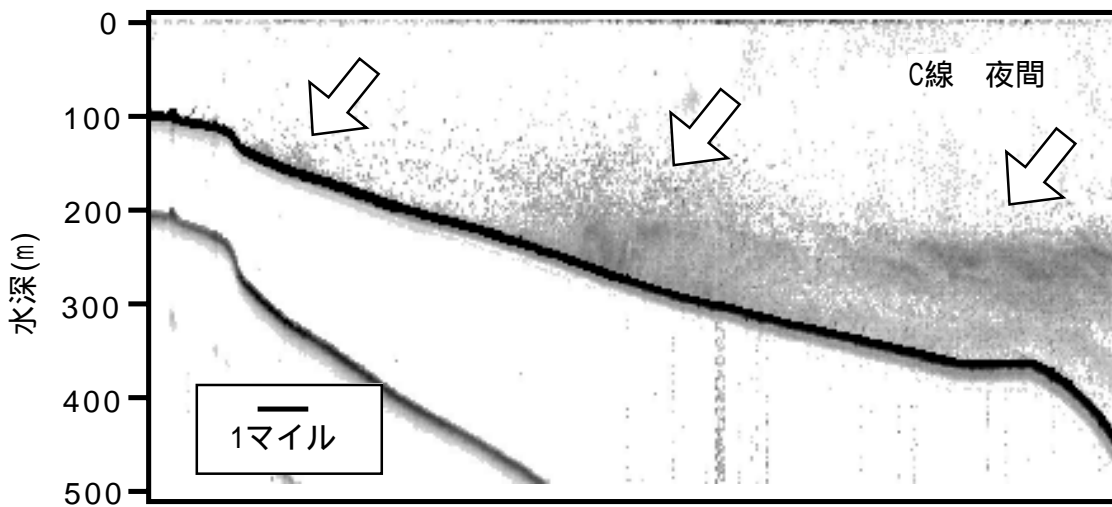


図2．魚群の分布（計量魚探画像）
矢印：スケトウダラと考えられる魚群

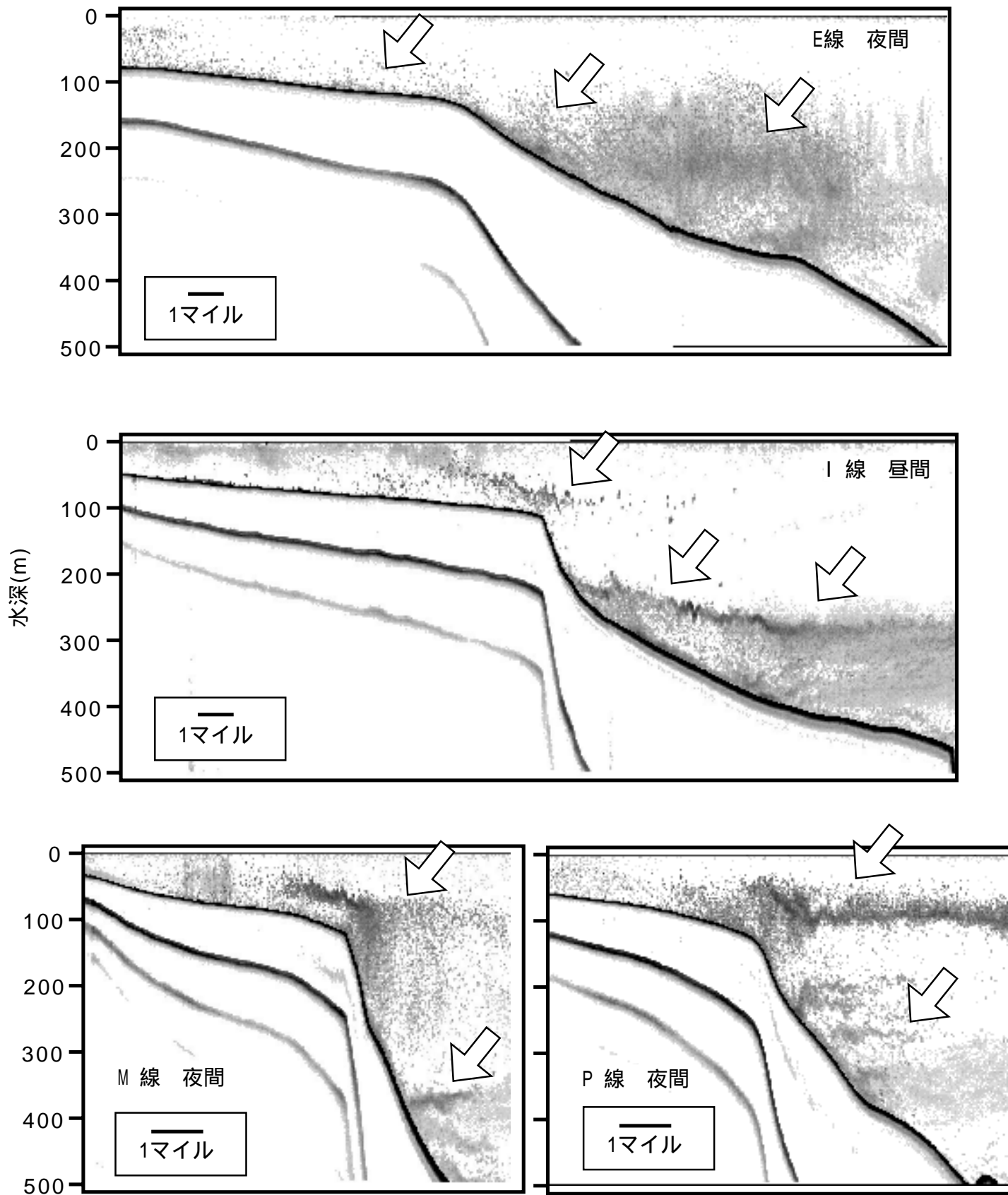


図2 . 魚群の分布 (計量魚探画像) つづき
 矢印 : スケトウダラと考えられる魚群